広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
⑨環境負荷の低減	地球温暖化対策	・カーボンニュートラルの実現に向けて取り組むには、自治体や民間事業者、教育機関、地域住民などあらゆる主体が連携した取組が必要となっている。

市町名	大学・高校等に期待する取組
竹原市	あらゆる主体が連携して行う取組や、その取組を推進していくための仕組みづくりを検討していただきたい。
三次市	環境やSDGsをテーマに、みよし未来環境会議サステナアンバサダー(三次市内の中高生で構成)と大学生との意見交流の場の設定等を検討していただきたい。
東広島市	2050カーボンニュートラル実現に向けて、市民の脱炭素行動につながるような、環境教育プログラムや、地域を巻き込んだイベント・ワークショップ開催などを検討していただきたい。
江田島市	自治体の財政規模や地域情勢などにより、カーボンニュートラルに取り組める事項が異なるため、山間部・海岸部などを問わず、広島広域都市圏内の市町で実行可能な共通の取組を模索していただきたい。
府中町	カーボンニュートラルにどれだけ取り組むことによって、どれだけ目標値に到達できるのか現在地が全く分からない。また、各自治体においては全体のCO2削減量を算出することが非常に困難であることや、民間事業者、教育機関においては、各々の取組情報が掴みにくいといった課題がある。例えば、情報を集約できる中間機構やサイトを立ち上げて協働事業がやりやすいようマッチングしたり、地域住民がアプリ等で家計簿的にエコな取組を入力・投稿することで、CO2削減効果が自動換算された上でポイント還元され、スーパー等で活用することができるなど、日常的に意識づけできるような取組が考えられる。換算結果は上記のサイトと連携され、あらゆる主体が総合的に目標値までの現在地を把握できるようになるとゲーム感覚で取り組めると考える。このようなシステム等の構築について検討していただきたい。
海田町	カーボンニュートラルの実現に向けた取組事例等を広く周知する方法を検討していただきたい。
坂町	自治体・民間・教育機関・地域住民などが効果的に地球温暖化対策を取り組むために、何が必要で、どのように進めていけばよいのかを検討していただきたい。
世羅町	高齢化が加速する中で、政府が掲げた2050年までのカーボンニュートラルを達成できるかどうか不透明である。高齢化が加速する中での地球温暖化対策の取組の在り方を検討していただきたい。
岩国市	市民団体と連携し地球温暖化対策に関する出前講座を行うなど啓発活動に取り組んでいるが、団体会員が高齢化する一方、担い手が不足している。講座開催などの啓発活動に学生・生徒が主体的に関わってくれれば、担い手不足を補うとともに団体や地域が活性化し、新たな人材も育つのではないかと期待している。
周防大島町	循環型社会の進展に伴うごみの減量化や再資源化への理解の深化など、エコ意識の高揚促進を町内全体で実践できる取組などを検討していただきたい。
上関町	現在、風力発電のための風車が2基あり、循環型のクリーンエネルギーを用いて発電を行っているが、この風力発電は自治体運営である。自治体だけではできる取組も限られるため、民間事業者や教育機関などあらゆる機関と連携していく必要がある。 地球温暖化対策として、民間事業者や教育機関などのあらゆる機関が連携して行う効果的な取組を検討していただきたい。
浜田市	地域の脱炭素の課題解決策や地元経済の活性化に繋がる研究をしていただきたい。

市町名	大学・高校等に期待する取組
出雲市	地球温暖化対策に係る市民や事業者を対象とした講演会、セミナー、イベント、環境教育等の普及啓発事業について、行動変容につながる効果的な啓発の方法を模索している。広島広域都市圏内の全ての市町が活用でき、効果的に普及啓発を図ることができる仕組みについて検討していただきたい。
益田市	地球温暖化対策の取組として、行政と民間事業者など関係機関が連携して実施する効果的な取組を検討していただきたい。
飯南町	あらゆる主体が自主的に取り組むための意識醸成の手法や関係者が連携することでのより効果的な事例の創 出について検討していただきたい。
邑南町	環境のための取組として理解が進みづらく、経済的なメリットを十分理解されるよう意義を発信していけるかが課題となっている。また、そのような認識を持つプレーヤーが不足している。 再エネを、地域経済循環を果たすコンテンツとして理解していただき、メリットの多様化に向けた検討をしていただきたい。